

中国哲学之精神

冯友兰

 江苏文艺出版社
JIANGSU LITERATURE AND ART
PUBLISHING HOUSE

中国哲学之精神

冯友兰

江苏文艺出版社
JIANGSU LITERATURE AND ART
PUBLISHING HOUSE

图书在版编目(CIP)数据

中国哲学之精神:中英文版:中文、英文 / 冯友兰著.

—南京:江苏文艺出版社,2013.4

ISBN 978-7-5399-5505-6

I. ①中… II. ①冯… III. ①哲学—研究—中国—汉、英

IV. ①B2

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2012)第 197917 号

著 者 冯友兰
出 版 人 黄小初
出版统筹 汪修荣 赵 阳
责任编辑 赵 阳
装帧设计 朱赢椿 胡晓丹
出品主持 江奇勇
发行主持 彭守晴

书 名 中国哲学之精神(中英文版)
出版发行 凤凰出版传媒股份有限公司
江苏文艺出版社
出版社地址 南京市中央路 165 号,邮编:210009
出版社网址 <http://www.jswenyi.com>
经 销 凤凰出版传媒股份有限公司
印 刷 青岛海蓝印刷有限责任公司
开 本 889 × 1194 毫米 1/32
字 数 320 千
印 张 16
版 次 2013 年 4 月第 1 版,2013 年 4 月第 1 次印刷
标准书号 ISBN 978-7-5399-5505-6
定 价 99.00 元(全二册)

本书凡印装错误可电话联系 0551-62659148 调换

不離日用常行內 直到先天未画前



即
世
间
而
出
世
间

极
高
明
而
道
中
庸

中国哲学之精神

冯友兰

 江苏文艺出版社
JIANGSU LITERATURE AND ART
PUBLISHING HOUSE

出版前言

本书最初以“贞元六书”之一面世，长期以冯氏“新理学”著作示人，实为一部精粹的中国哲学史。

冯友兰在《三松堂自序》中说：“在抗战快要结束的时候，当时的国立编译馆，说是要准备一套讲中国文化的稿子，向国外宣传，约我写一本简明的《中国哲学史》，我答应了，就用‘极高明而道中庸’这句话作为线索，说明中国哲学的发展趋势，企图以中国哲学史为例，证明上面所说的道理。写成以后，题名为《新原道》，副题是《中国哲学之精神》。”此为本书由来。

本书通过考察中国哲学主要流派，指出“极高明而道中庸”乃中国哲学所追求的最高境界。虽是最高，却不离乎人伦日用，不脱离社会生活。它将理想与现实、高明与中庸、出世与入世，甚而内与外、本与末、精与粗、动与静等等对立都统一起来，不仅是“最高”的哲学智慧，也是极高的人生境界。这样的境界无论何种职业、阶层和时代，均为人所毕生追求。正是在此意义上，冯友兰先生提出“以哲学代宗教”的主张，而本书之要，堪称中国人的“圣经”。

在其后出版的英文版《中国哲学简史》中，冯先生对中国哲学的翻译有过精彩论述：“中国哲学著作由于它们的暗示性质，语言的困难就更大。中国哲学家的言论和著述中的种种暗示，很难翻译。当它被翻译成外文时，它由暗示变成一种明确的陈述。失去了暗示的性质，就失去了原著的味道。任何

翻译的文字，说到底，只是一种解释。”本书英文版的作用，可能就在于这种“明确的陈述”和“解释”，帮助读者品味原文的“种种暗示”。

三原色图书编辑部

二〇一三年三月

现当代以来，社会生活的不确定性、偶然性急剧增大，个体愈益感到命运不可预测和难以掌握，宗教信仰作为个体掌握命运、规划生活的需求便日趋突出。而物质文明的畸形发展，人们感到精神生活的苍白贫困和无可寄托，使人们对人生意义、生活价值以至永生不朽等等的探寻追求也大为增强。……总之，人活着怕死、难以掌握命运和探寻人生意义，这三点使宗教信仰在今天不是越来越稀薄，而是越来越强大、浓烈。……人们觉得相信点什么才好活下去，才能活得更“踏实”。……有“上帝”存在，你才感到你的生活、生命、人生有意义、有保障、有嘱托、有依归。“我们可以把上帝称为人生的意义，亦即世界的意义。”“祈祷就是思考人生的意义。”“无论如何，在某种意义上，我们是有所依赖的，我们所依赖者则可称为上帝。”至于这个上帝，可以是耶稣基督，可以是阿拉真主，可以是佛祖菩萨，可以是众多神明。

李泽厚：《关于“美育代宗教”的杂谈答问》

中国传统哲学的主要精神，如果正确理解的话，不能把它称作完全是入世的，也不能把它称作是出世的。它既是入世的，又是出世的。有一位哲学家在谈到宋朝道学时说它：“不离日用常行内，直到先天未画前。”这是中国哲学努力的方向。由于有这样的一种精神，中国哲学既是理想主义的，又是现实主义的；既讲求实际，又不肤浅。……中国哲学的使命正是在这种两极对立中寻求它们的综合。

除宗教外，还有哲学能够达到更高价值。而且，这条通道比宗教更直接，因为通过哲学达到更高价值，人不需要绕圈子，经由祈祷和仪式。人经过哲学达到更高价值比经由宗教达到的更高价值，内容更纯粹。……在未来的世界，人类将要以哲学代宗教，这是与中国传统相合的。人不需要宗教化，但是人必须哲学化。当人哲学化了，他也就得到了宗教所提供的最高福分。

冯友兰：《中国哲学简史》

目录

第一辑 回忆与追念	1
1 北京杂忆	1
2 北京杂忆(续)	15
3 北京杂忆(三)	29
4 北京杂忆(四)	43
5 北京杂忆(五)	57
6 北京杂忆(六)	71
7 北京杂忆(七)	85
8 北京杂忆(八)	99
9 北京杂忆(九)	113
10 北京杂忆(十)	127
11 北京杂忆(十一)	141
12 北京杂忆(十二)	155
13 北京杂忆(十三)	169
14 北京杂忆(十四)	183
15 北京杂忆(十五)	197
16 北京杂忆(十六)	211
17 北京杂忆(十七)	225
18 北京杂忆(十八)	239
19 北京杂忆(十九)	253
20 北京杂忆(二十)	267
21 北京杂忆(二十一)	281
22 北京杂忆(二十二)	295
23 北京杂忆(二十三)	309
24 北京杂忆(二十四)	323
25 北京杂忆(二十五)	337
26 北京杂忆(二十六)	351
27 北京杂忆(二十七)	365
28 北京杂忆(二十八)	379
29 北京杂忆(二十九)	393
30 北京杂忆(三十)	407
31 北京杂忆(三十一)	421
32 北京杂忆(三十二)	435
33 北京杂忆(三十三)	449
34 北京杂忆(三十四)	463
35 北京杂忆(三十五)	477
36 北京杂忆(三十六)	491
37 北京杂忆(三十七)	505
38 北京杂忆(三十八)	519
39 北京杂忆(三十九)	533
40 北京杂忆(四十)	547
41 北京杂忆(四十一)	561
42 北京杂忆(四十二)	575
43 北京杂忆(四十三)	589
44 北京杂忆(四十四)	603
45 北京杂忆(四十五)	617
46 北京杂忆(四十六)	631
47 北京杂忆(四十七)	645
48 北京杂忆(四十八)	659
49 北京杂忆(四十九)	673
50 北京杂忆(五十)	687
51 北京杂忆(五十一)	701
52 北京杂忆(五十二)	715
53 北京杂忆(五十三)	729
54 北京杂忆(五十四)	743
55 北京杂忆(五十五)	757
56 北京杂忆(五十六)	771
57 北京杂忆(五十七)	785
58 北京杂忆(五十八)	799
59 北京杂忆(五十九)	813
60 北京杂忆(六十)	827
61 北京杂忆(六十一)	841
62 北京杂忆(六十二)	855
63 北京杂忆(六十三)	869
64 北京杂忆(六十四)	883
65 北京杂忆(六十五)	897
66 北京杂忆(六十六)	911
67 北京杂忆(六十七)	925
68 北京杂忆(六十八)	939
69 北京杂忆(六十九)	953
70 北京杂忆(七十)	967
71 北京杂忆(七十一)	981
72 北京杂忆(七十二)	995
73 北京杂忆(七十三)	1009
74 北京杂忆(七十四)	1023
75 北京杂忆(七十五)	1037
76 北京杂忆(七十六)	1051
77 北京杂忆(七十七)	1065
78 北京杂忆(七十八)	1079
79 北京杂忆(七十九)	1093
80 北京杂忆(八十)	1107
81 北京杂忆(八十一)	1121
82 北京杂忆(八十二)	1135
83 北京杂忆(八十三)	1149
84 北京杂忆(八十四)	1163
85 北京杂忆(八十五)	1177
86 北京杂忆(八十六)	1191
87 北京杂忆(八十七)	1205
88 北京杂忆(八十八)	1219
89 北京杂忆(八十九)	1233
90 北京杂忆(九十)	1247
91 北京杂忆(九十一)	1261
92 北京杂忆(九十二)	1275
93 北京杂忆(九十三)	1289
94 北京杂忆(九十四)	1303
95 北京杂忆(九十五)	1317
96 北京杂忆(九十六)	1331
97 北京杂忆(九十七)	1345
98 北京杂忆(九十八)	1359
99 北京杂忆(九十九)	1373
100 北京杂忆(一百)	1387
101 北京杂忆(一百零一)	1401
102 北京杂忆(一百零二)	1415
103 北京杂忆(一百零三)	1429
104 北京杂忆(一百零四)	1443
105 北京杂忆(一百零五)	1457
106 北京杂忆(一百零六)	1471
107 北京杂忆(一百零七)	1485
108 北京杂忆(一百零八)	1499
109 北京杂忆(一百零九)	1513
110 北京杂忆(一百一十)	1527
111 北京杂忆(一百一十一)	1541
112 北京杂忆(一百一十二)	1555
113 北京杂忆(一百一十三)	1569
114 北京杂忆(一百一十四)	1583
115 北京杂忆(一百一十五)	1597
116 北京杂忆(一百一十六)	1611
117 北京杂忆(一百一十七)	1625
118 北京杂忆(一百一十八)	1639
119 北京杂忆(一百一十九)	1653
120 北京杂忆(一百二十)	1667
121 北京杂忆(一百二十一)	1681
122 北京杂忆(一百二十二)	1695
123 北京杂忆(一百二十三)	1709
124 北京杂忆(一百二十四)	1723
125 北京杂忆(一百二十五)	1737
126 北京杂忆(一百二十六)	1751
127 北京杂忆(一百二十七)	1765
128 北京杂忆(一百二十八)	1779
129 北京杂忆(一百二十九)	1793
130 北京杂忆(一百三十)	1807
131 北京杂忆(一百三十一)	1821
132 北京杂忆(一百三十二)	1835
133 北京杂忆(一百三十三)	1849
134 北京杂忆(一百三十四)	1863
135 北京杂忆(一百三十五)	1877
136 北京杂忆(一百三十六)	1891
137 北京杂忆(一百三十七)	1905
138 北京杂忆(一百三十八)	1919
139 北京杂忆(一百三十九)	1933
140 北京杂忆(一百四十)	1947
141 北京杂忆(一百四十一)	1961
142 北京杂忆(一百四十二)	1975
143 北京杂忆(一百四十三)	1989
144 北京杂忆(一百四十四)	2003
145 北京杂忆(一百四十五)	2017
146 北京杂忆(一百四十六)	2031
147 北京杂忆(一百四十七)	2045
148 北京杂忆(一百四十八)	2059
149 北京杂忆(一百四十九)	2073
150 北京杂忆(一百五十)	2087
151 北京杂忆(一百五十一)	2101
152 北京杂忆(一百五十二)	2115
153 北京杂忆(一百五十三)	2129
154 北京杂忆(一百五十四)	2143
155 北京杂忆(一百五十五)	2157
156 北京杂忆(一百五十六)	2171
157 北京杂忆(一百五十七)	2185
158 北京杂忆(一百五十八)	2199
159 北京杂忆(一百五十九)	2213
160 北京杂忆(一百六十)	2227
161 北京杂忆(一百六十一)	2241
162 北京杂忆(一百六十二)	2255
163 北京杂忆(一百六十三)	2269
164 北京杂忆(一百六十四)	2283
165 北京杂忆(一百六十五)	2297
166 北京杂忆(一百六十六)	2311
167 北京杂忆(一百六十七)	2325
168 北京杂忆(一百六十八)	2339
169 北京杂忆(一百六十九)	2353
170 北京杂忆(一百七十)	2367
171 北京杂忆(一百七十一)	2381
172 北京杂忆(一百七十二)	2395
173 北京杂忆(一百七十三)	2409
174 北京杂忆(一百七十四)	2423
175 北京杂忆(一百七十五)	2437
176 北京杂忆(一百七十六)	2451
177 北京杂忆(一百七十七)	2465
178 北京杂忆(一百七十八)	2479
179 北京杂忆(一百七十九)	2493
180 北京杂忆(一百八十)	2507
181 北京杂忆(一百八十一)	2521
182 北京杂忆(一百八十二)	2535
183 北京杂忆(一百八十三)	2549
184 北京杂忆(一百八十四)	2563
185 北京杂忆(一百八十五)	2577
186 北京杂忆(一百八十六)	2591
187 北京杂忆(一百八十七)	2605
188 北京杂忆(一百八十八)	2619
189 北京杂忆(一百八十九)	2633
190 北京杂忆(一百九十)	2647
191 北京杂忆(一百九十一)	2661
192 北京杂忆(一百九十二)	2675
193 北京杂忆(一百九十三)	2689
194 北京杂忆(一百九十四)	2703
195 北京杂忆(一百九十五)	2717
196 北京杂忆(一百九十六)	2731
197 北京杂忆(一百九十七)	2745
198 北京杂忆(一百九十八)	2759
199 北京杂忆(一百九十九)	2773
200 北京杂忆(二百)	2787